

2026年
7月

県内景況・確報

◎概況

県内景況は、拡大基調にある。

●2026年7月 おきぎん「カトレア」景況図●

県内景況



やや良い

個人消費



やや良い

建設関連



ふつう

観光関連



良い

企業倒産



ふつう

雇用状況



やや良い

7月の県内景況は、**個人消費関連**では、スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベースともに前年同月を上回りました。百貨店売上高は、前年同月を上回りました。耐久消費財である新車販売台数は前年同月を下回り、中古車販売台数は前年同月を上回りました。

建設関連では、公共工事請負金額は前年同月を上回りました。建設資材である生コン出荷量は前年同月を下回り、セメント出荷量は前年同月を上回りました。

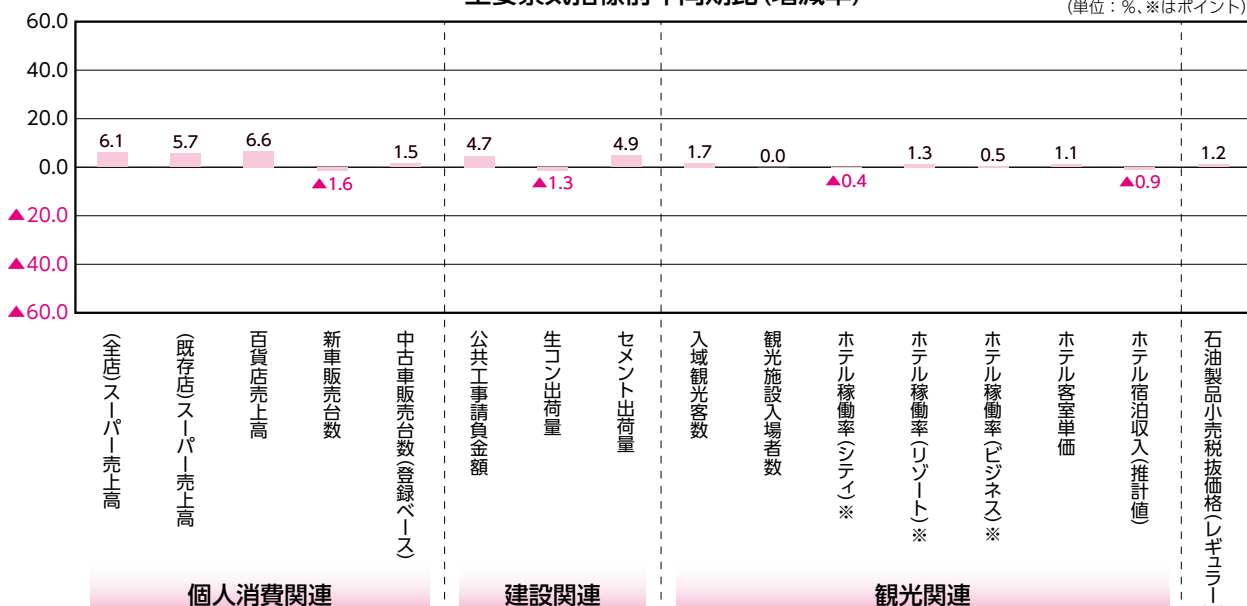
観光関連では、入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数は前年同月並みとなりました。ホテル稼働率は、リゾートホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、シティホテルは前年同月を下回りました。ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入(推計値)は前年同月を下回りました。

このような状況に鑑みて、個人消費は、拡大基調を維持しているものの、一部に停滞感がみられます。建設は、弱含んでいます。観光関連は、拡大しています。よって、「**県内景況は、拡大基調にある**」と景気判断を据え置きました。

(2024年10月の上方修正から22か月連続で判断維持)

主要景気指標前年同期比(増減率)

(単位：％、※はポイント)





個人消費



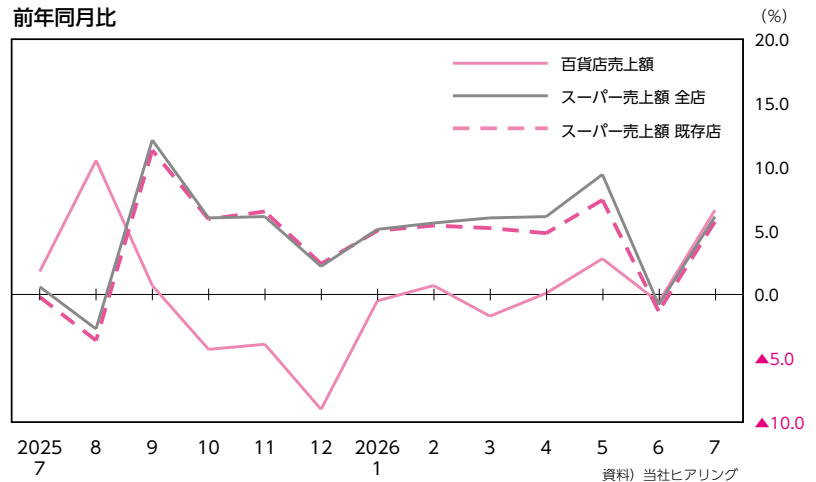
(やや良い)

① スーパー・百貨店売上高…スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベースともに前年同月を上回る。百貨店売上高は、前年同月を上回る。

7月の個人消費関連では、スーパー売上高「全店ベース（前年同月比6.1%増）」は、2ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。品目別では、「食料品（同4.7%増）」は、物価高による単価上昇などにより前年同月を上回りました。「衣料品（同9.6%増）」は、季節商材の販売好調などにより前年同月を上回りました。家電を含む「家庭用品（同13.9%増）」は、県の省エネ施策の影響などにより前年同月を上回りました。

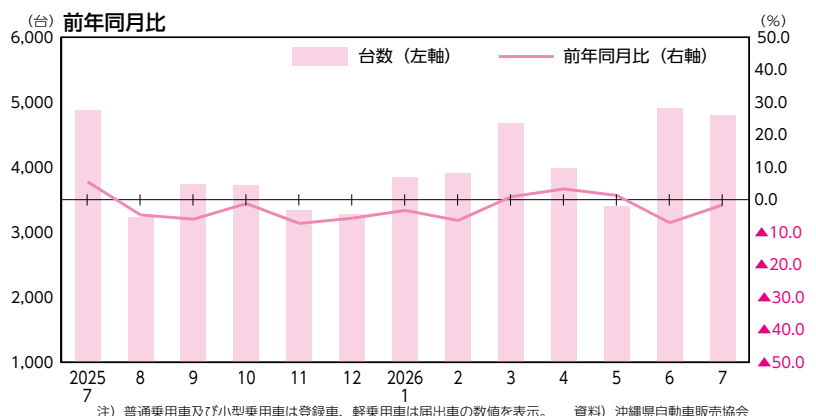
「既存店ベース（同5.7%増）」は、2ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。品目別では、「食料品（同4.4%増）」は、物価高による単価上昇などにより前年同月を上回りました。「衣料品（同9.5%増）」は、季節商材の販売好調などにより前年同月を上回りました。家電を含む「家庭用品（同12.7%増）」は、県の省エネ施策の影響などにより前年同月を上回りました。

百貨店売上高（同6.6%増）は、2ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。品目別では、ウエイトの高い「食料品（同3.1%増）」は、前年同月を上回りました。「衣料品（同1.0%増）」は、前年同月を上回りました。「雑貨（同8.9%増）」は、前年同月を上回りました。「身の回り品（同15.7%増）」は、高単価商材の販売好調などにより前年同月を上回りました。「食堂喫茶（同28.5%増）」は、新店舗開店による客数増加などにより前年同月を上回りました。



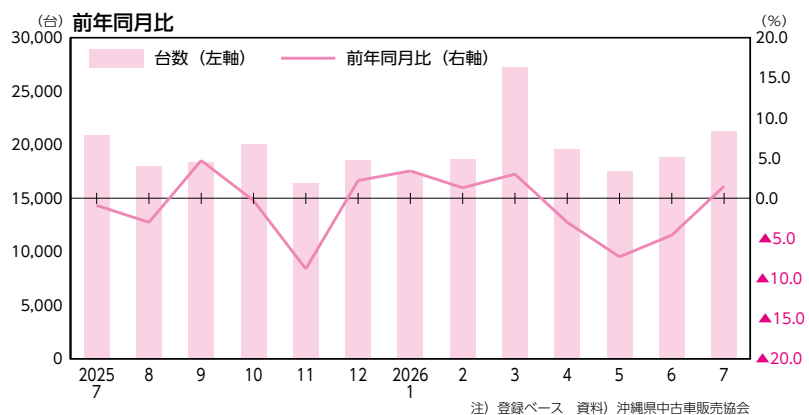
② 新車販売台数…新車販売台数は、前年同月を下回る。

新車販売台数は、全体で4,794台（同1.6%減）となり、2ヵ月連続で前年同月を下回りました。車種別では、「普通乗用車（同18.8%減）」、「軽乗用車（同6.6%減）」は、ともに前年同月を下回りました。「小型乗用車（同18.5%増）」は、前年同月を上回りました。



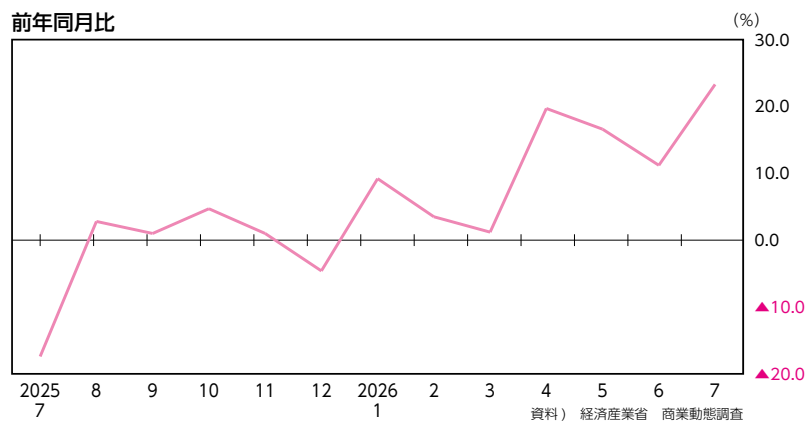
③ 中古車販売台数…中古車販売台数は前年同月を上回る。

中古車販売台数（登録ベース）は、全体で21,234台（同1.5%増）となり、4ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。車種別では、「乗用車（同0.8%増）」、「軽自動車（同2.1%増）」は、ともに前年同月を上回りました。



④ 大型家電専門店販売額…販売額は前年同月を上回る。

大型家電専門店販売額は前年同月を上回りました。

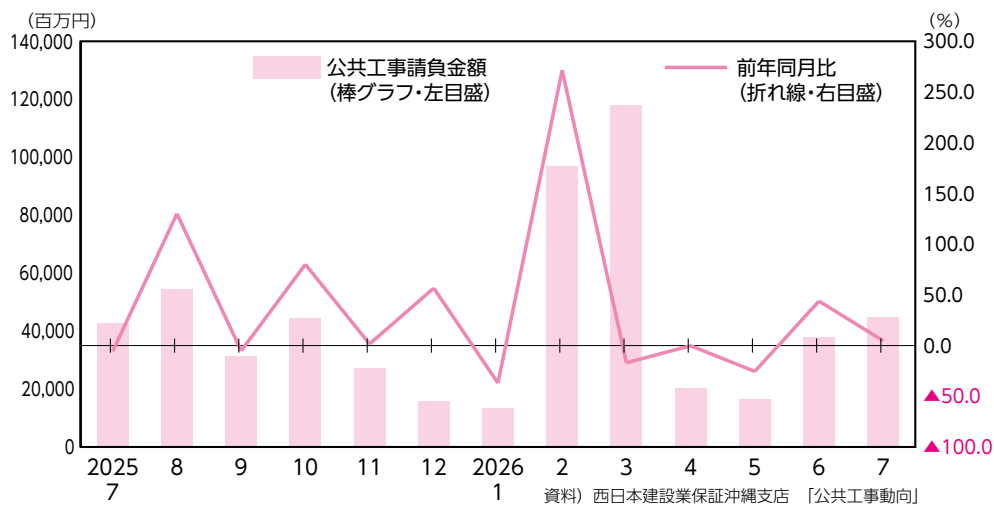


建設関連



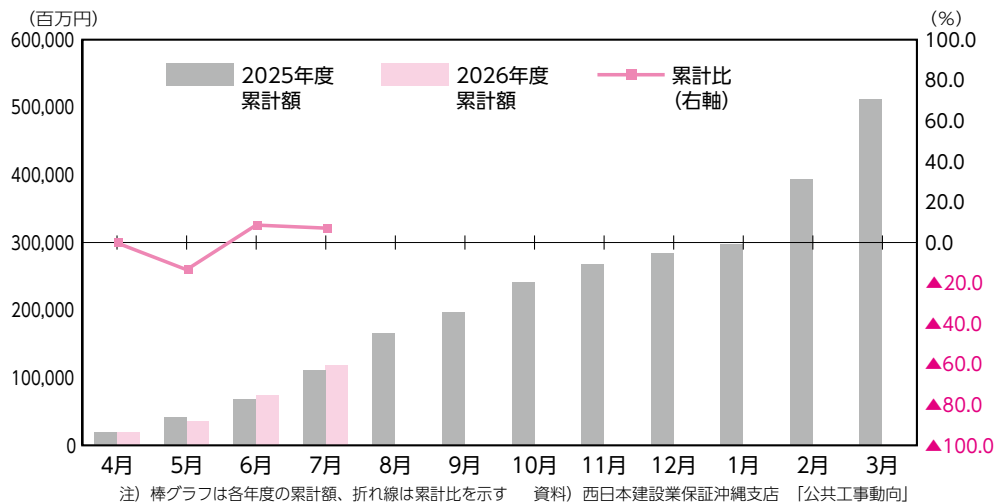
(ふつう)

① 公共工事…公共工事請負金額は前年同月を上回る。





② 公共工事(年度累計)…公共工事請負金額は前年同期を上回る。



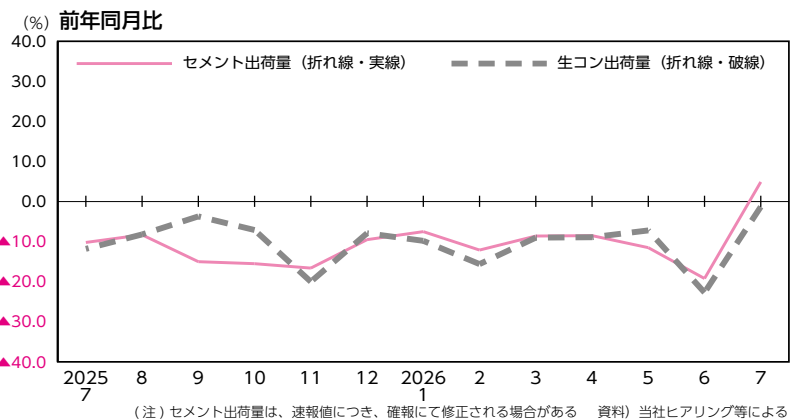
7月の**公共工事請負金額**は、前年同月比4.7%増の447億5,500万円となりました。

発注者別でみると、「沖縄県（同16.3%増）」、「市町村（同6.3%増）」、「その他公共的団体（39.7%増）」、「独立行政法人等（22.1%増）」は前年同月を上回りました。一方で「国（同2.8%減）」は前年同月を下回りました。

③ 建設資材…生コン出荷量は前年同月を下回り、セメント出荷量は前年同月を上回る。

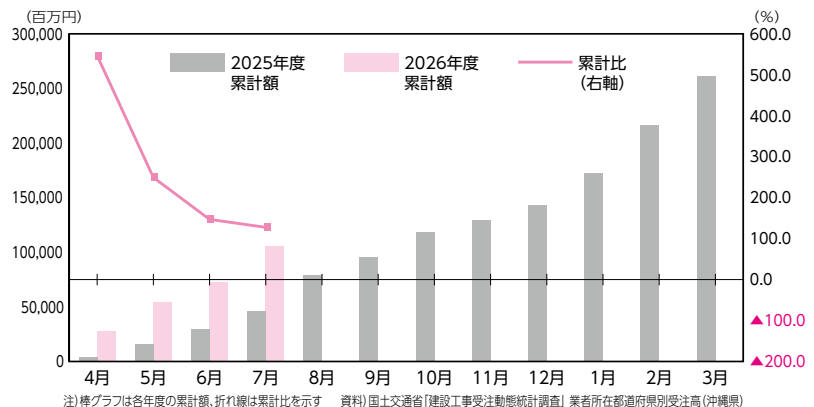
建設資材関連では、**生コン**の出荷量は前年同月比1.3%減となりました。内訳をみると、民間工事向け（同2.2%減）は、中南部地区、石垣地区は減少しましたが、北部地区、宮古島地区は増加しました。公共工事向け（同0.5%増）は、北部地区、中南部地区は増加しましたが、石垣地区、宮古島地区は減少しました。

セメントの出荷量は4.9%増と前年同月を上回りました。



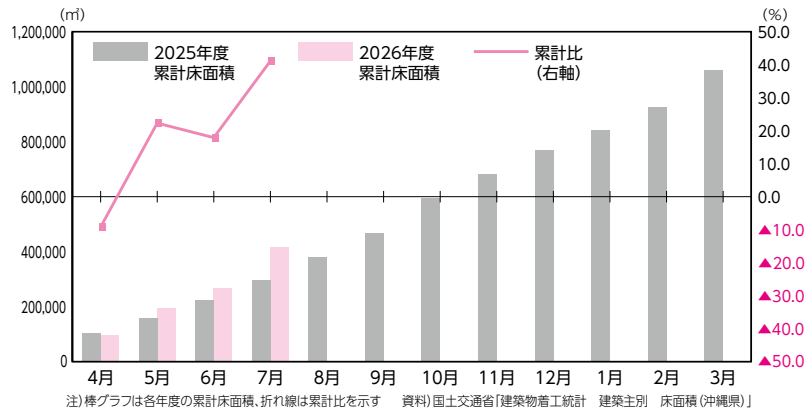
④ 民間等元請受注高(年度累計)…前年同期を上回る。

2026年度累計値では、127.5%増となっています。



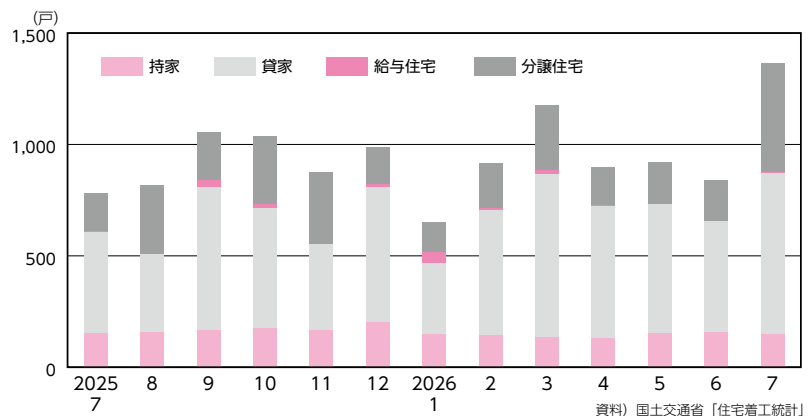
⑤ 民間着工建築物床面積(年度累計)…民間(会社+個人)着工建築物の累計床面積は前年同期を上回る。

2026年度累計値では、41.1%増となっています。



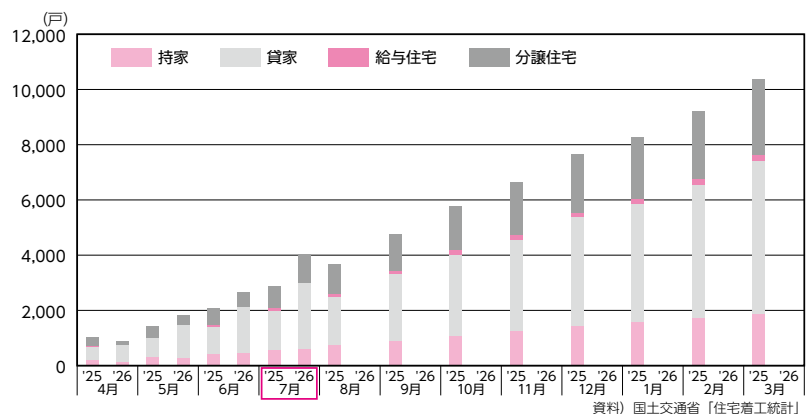
⑥ 住宅投資…着工戸数は前年同月を上回る。

7月の**新設住宅着工戸数**は、全体で前年同月比74.8%増の1,365戸となり、前年同月を上回りました。利用別戸数をみると、「貸家(同59.8%増)」、「分譲住宅(同189.4%増)」は前年同月を上回りました。一方で「持家(同3.9%減)」、「給与住宅(同60.0%減)」は前年同月を下回りました。



⑦ 住宅投資(年度累計)…着工戸数は前年同期を上回る。

2026年度累計値では、前年比27.5%増となっています。



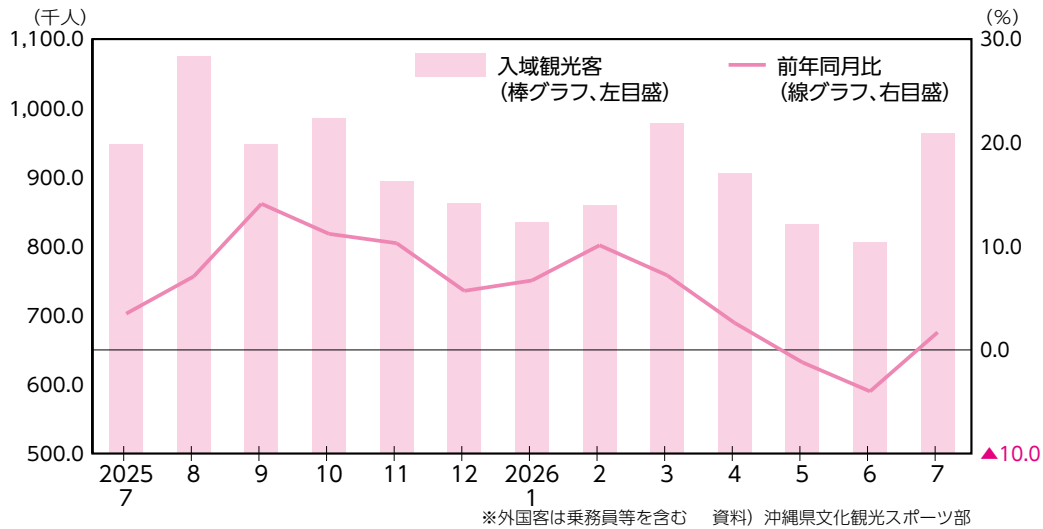


観光関連

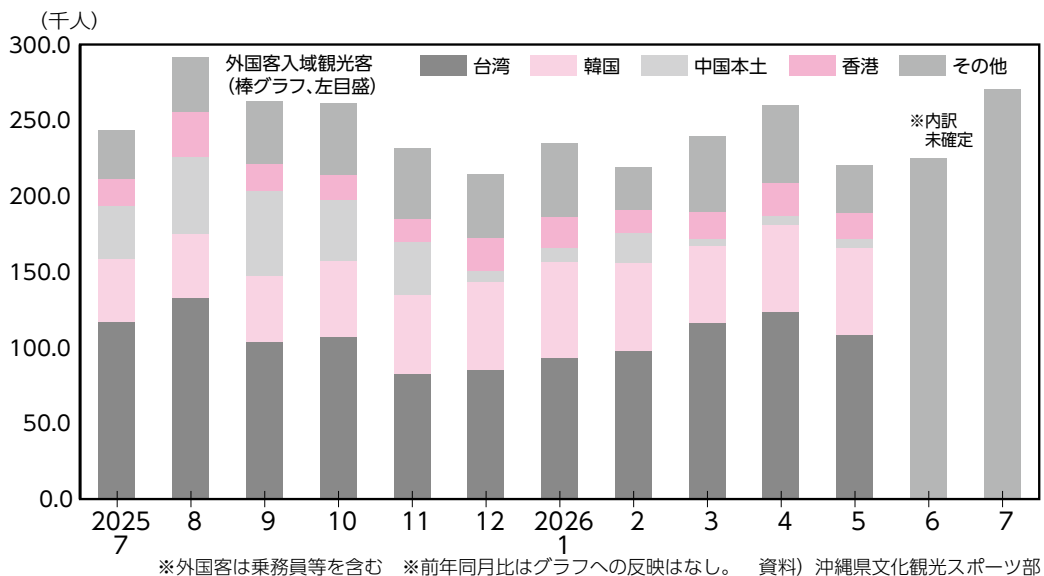


(良い)

① 入域観光客数(国内客・外国客の合計)…前年同月を上回る。



外国客入域観光客数…前年同月を上回る。

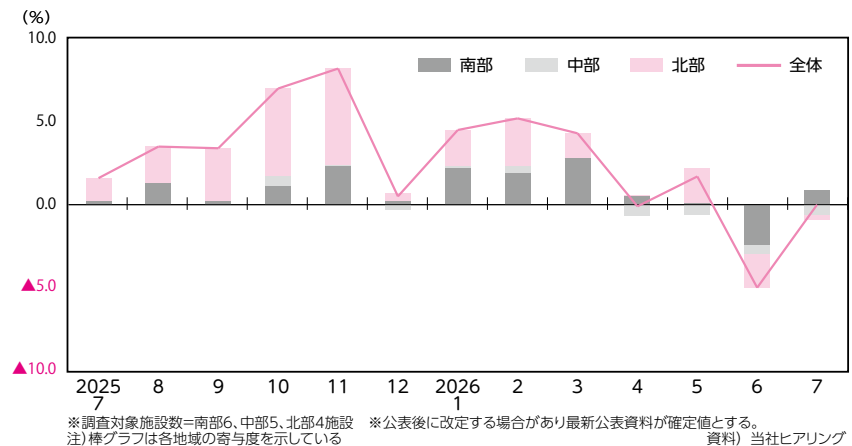


7月の入域観光客数は、外国人観光客の増加などにより、963,900人（前年同月比1.7%増）となり、3ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。国内観光客は台風の影響等により前年同月を下回りました。

外国人観光客は270,100人（同11.0%増）となり前年同月を上回りました。内訳は、空路197,200人（同11.0%増）、海路72,900人（同10.8%増）となりました。

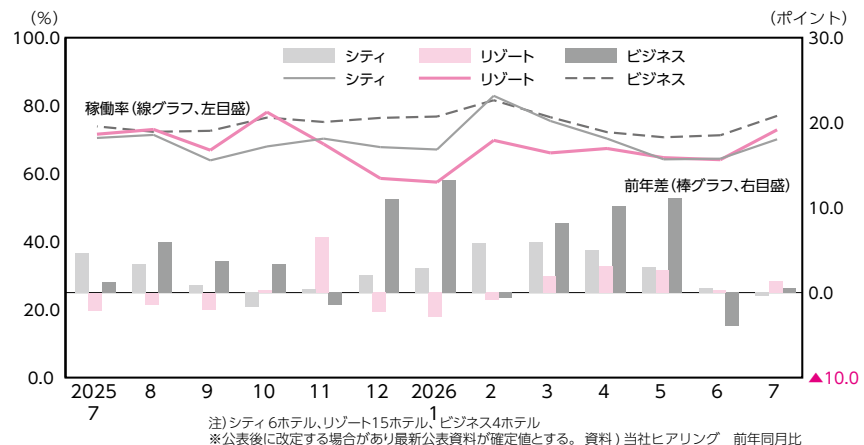
② 観光施設入場者数…前年同月並みとなる。

7月の観光施設入場者数は、全体では前年同月並みとなりました。地域別でみると、南部の観光施設は2.6%増、中部は8.9%減、北部は0.5%減となりました。



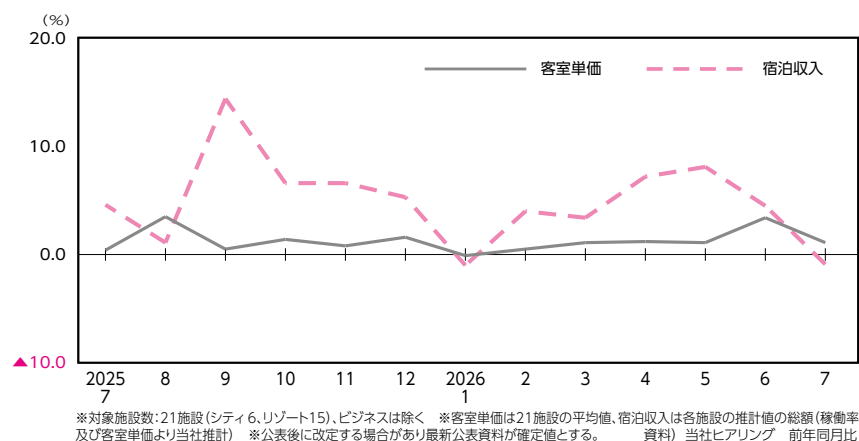
③ ホテル稼働率…リゾートホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、シティホテルは前年同月を下回る。

県内ホテル稼働率は、シティホテルは前年同月比0.4ポイント減少、リゾートホテルは1.3ポイント増加、ビジネスホテルは0.5ポイント増加しました。



④ ホテル客室単価・宿泊収入…ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入は前年同月を下回る。

ホテル客室単価（シティ&リゾート）は1.1%増と6ヵ月連続で前年同月を上回り、宿泊収入は0.9%減と6ヵ月ぶりに前年同月を下回りました。





企業倒産

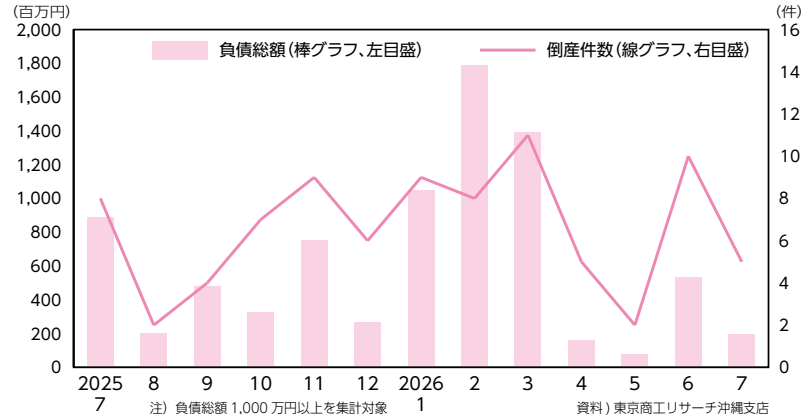


(ふつう)

企業倒産…件数・負債総額ともに前年同月を下回る。

7月の**企業倒産件数**は5件(うち1億円以上10億円未満の大口倒産発生なし)となり、前年同月より37.5%下回りました。

負債総額は1億9,400万円となり、前年同月より78.2%下回りました。



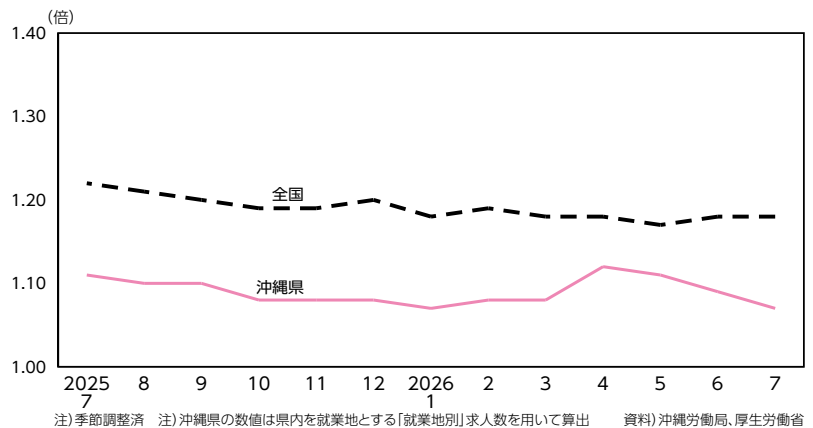
雇用関連



(やや良い)

① 有効求人倍率…沖縄は前月より低下し、全国は前月と同水準。

7月の**雇用状況**は、月間有効求人数(季節調整値)が前月比2.8%減の27,917人に対して、月間有効求職者数(同上)は前月比0.8%減の26,135人となり、**有効求人倍率(季節調整値)**は1.07倍と、前月より0.02ポイント低下しました。



② 完全失業率…沖縄・全国ともに前月より低下。

7月の**完全失業率(季節調整値)**は3.0%となり、前月より0.6ポイント低下しました。

